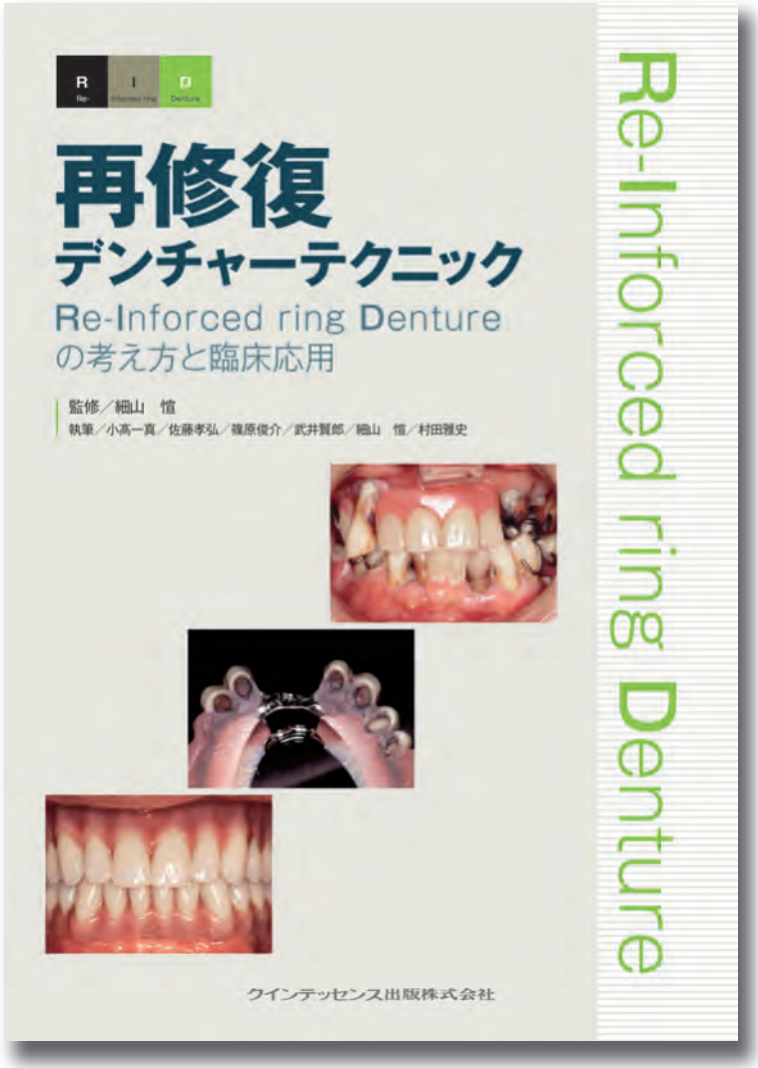
機能不全のインプラントもフォローできる
インプラント過剰時代必須のデンチャーテクニック大公開!!

再修復
デンチャーテクニック
Re-Inforced ring Denture
の考え方と臨床応用

監修／細山　愃
執筆／小髙一真／佐藤孝弘／篠原俊介／武井賢郎／細山　愃／村田雅史



CONTENTS

CHAPTER 1 **リインフォースド・リング・デンチャー（RID）**
—リングとフレームで補強されたデンチャー—

・リインフォースド・リング・デンチャー(RID)とは
・インプラントとの関連について
・修復治療の一端としての RID の特長
・プロビジョナルレストレーションとしての意義
……他

CHAPTER 2 **リインフォースド・リング・デンチャー（RID）の臨床応用**

・インプラント非適応症の可撤性補綴装置に快適性を求める症例
・咬合崩壊した顎位を回復、維持させた症例
・永続性のない残存歯と歯列に対応した症例
・外科的侵襲が禁忌の有病患者への効果的修復症例
・機能を失ったインプラントをフォローする応用症例
……他

CHAPTER 3 **リインフォースド・リング・デンチャー（RID）の技工操作**

・RID の製作方法
・審美を得るリングの製作法と人工歯の排列
・リングと人工歯と床を連結するための方法
・ルーズフィットへの補修方法
・各材料の比較、特徴
……他

●サイズ:A4判　●88ページ　●定価:4,725円（本体4,500円･税5%）

クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033　東京都文京区本郷3丁目2番6号　クイントハウスビル
TEL. 03-5842-2272（営業）　FAX. 03-5800-7592　http://www.quint-j.co.jp/　e-mail mb@quint-j.co.jp

Re-Inforced ring Denture

これからの歯科治療にとって、長期安定性と再治療への対応に応える治療は欠かせない。本書で紹介する「Re-Inforced ring Denture（RID）」とは、従来のクラスプを用いた可撤性義歯とは異なり、リングとフレームで補強された義歯で、患者に配慮した補綴治療を目指していた細山先生らの研究により考案された再修復治療。この RID は、残存歯の永続性が得られない、インプラントや外科的侵襲が適さないなど、治療制限のある患者に適している。とくに大規模な外科的侵襲が適応できない症例では、その優位性が発揮される。

——佐藤孝弘先生、村田雅史先生「あとがき」より抜粋

きりとり線

注文書

再修復デンチャーテクニック
Re-Inforced ring Dentureの考え方と臨床応用
モリタ商品コード:805428

冊注文します。

●お名前　●貴院名	●ご指定納入店
●ご住所（〒　　）	
●TEL　●FAX	支店·営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定納入店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。

2011–2